

VR認知症

ー認知症を“体験”するー

令和８年度　潜在福祉マンパワー活用講習会

第2弾 こころをつなぐ～ＶＲで知る認知症の世界～

ＶＲ機器を使って、認知症の方々の世界を体験します

令和9年 **2月6日（土）** **13:10～15:30**

（受付開始：１２：５０）

会場：苫小牧市民活動センター 1階 多目的ホール

苫小牧市若草町３ー3－８

対　象

① 胆振、日高地域在住の方
② 福祉の職業に興味がある高校生の方（２年生・３年生）
③ 福祉の職業に就労、転職を考えている方、または就労中の方

参加費

無料

定　員

３０名　高校生優先、応募多数の場合は選考があります。
注)１名ごとの申込となります。

申込方法

令和8年12月14日(月)午前9時から受付開始。
右記、二次元バーコード（参加フォーム）からお申し込みください。

Google フォーム







＜注意＞
三半規管が弱い方には、VR体験中に吐き気・めまい・視界のぼやけ・乗り物酔いに似た症状など、不快な症状が出ることがあります。
その他詳細は裏面を御確認下さい。

お問合せ
福祉人材無料職業紹介所　厚生労働省許可番号 01-ム-190001
苫小牧市福祉人材バンク
☎(0144)32-7111

「認知症の世界を体験する」ことで　認知症のある方への理解を深めよう

認知症になると想いを表に出しづらくなり、代わりに起こす行動が“周囲には理解できないもの“と映ってしまうことが多くあります。

表面的な行動は「徘徊」「帰宅願望」「入浴拒否」「暴力・暴言」などの様々な言葉で表され、”認知症だから起こすもの”と思われがちです。しかし、認知症がある方を取り巻く「問題」とされるものは、ご本人の問題ではなく、ご本人を取り巻く周囲の理解やコミュニケーションが大きく影響していることが多いということを、ご本人の視点を体験することで理解につなげることを目的としたプログラムです。

VR体験プログラム提供：株式会社シルバーウッドより



昨年のVR体験の様子



プログラム

12：50　～　13：10	受付
13：10　～　13：30	開会・オリエンテーション
13：30　～　15：00 	講習会開始（VR体験）  体験①　視空間失認の症状体験 「私をどうするのですか」 体験②　幻視の症状体験 「レビー小体病幻視編」 体験③　やすおじいちゃん物語 「認知症と診断された本人を取り巻く家族の対応」 高齢者住まい「銀木犀」のエピソード紹介
15：00　～　15：30	福祉人材バンクよりお知らせ・閉会

【留意事項】1)三半規管が弱い方は、VR体験中に吐き気・めまい・視野のぼやけ・乗り物酔い に似た症状が出る場合があります。2)会場への飲み物の持ち込みは、蓋が閉められる物のみ可能です。3)研修中、記録や広報の為に写真を撮らせていただく場合があります。4)講習内容について、SNSへの投稿、及び録画等、二次使用することを禁止します。



【主催】社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会　苫小牧市福祉人材バンク
［共催］ 社会福祉法人北海道社会福祉協議会　【後援】苫小牧市

福祉のお仕事